

新規出店者数の増加に資する事例

【兵庫県明石市 人口：304,564人（令和4年） 計画期間：平成28年4月～令和3年3月】

成果

【中心市街地(国道2号南側)における新規出店者数】

基準値 12店/年 (H27) → **22**店/年 (H28-R2平均)

参考：歩行者・自転車通行量 16,737人/日 (H27) → 20,188人/日 (R1)

事業概要

【明石駅前南地区第一種市街地再開発事業】

商業施設、公共施設、高層住宅等を整備

中心市街地の拠点となる複合施設として、広場、図書館、子育て支援施設等を含む複合施設と一体となった高層住宅を整備。定住人口と来街者の増加に寄与した。

【活用した支援措置】

- ・社会資本整備総合交付金（市街地再開発事業等）
（国土交通省）（平成23年度～平成28年度）

【国道2号立体横断歩行者道路整備事業】

駅前から商店街へ国道を横断する立体歩道を整備

駅前地区と商店街地区の回遊性分断の原因となっていた国道上に、市開発事業に合わせた立体横断歩道を整備し、回遊性の向上に寄与した。

【活用した支援措置】

- ・社会資本整備総合交付金（道路事業(街路)及び一体の効果促進事業）（国土交通省）（平成25年度～平成28年度）



▲ 写真 当該事業により建設されたマンション及び施設



▲ 写真 交通量が多い国道2号をまたぐ立体横断歩道

取組のポイント

- ・中心市街地を横断する国道がエリア内の回遊性の妨げの原因となっていたが、駅前の再開発事業により広場や複合施設が整備されたことで、来街者や居住者などの潜在的回遊者が増加した。
- ・市街地再開発事業と併せて、国道を立体的に横断できる歩道を整備し、拠点施設から商店街への動線を確保したことで、商店街エリアの歩行者・自転車通行量が増加し、新規出店者数の増加につながった。

【明石市概要】 中心市街地区域 約60ha

